

せたがや 区議会だより



No.161
7/10

第2回定例会の主な会議日程
 6月9日 本会議(議案の付託、代表質問)
 10日 本会議(一般質問)
 11日 常任委員会
 13日 特別委員会
 16日 本会議(議案の議決)

発行 平成9年7月10日 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432) 1111代表

●この区議会だよりは再生紙を使用しています。



砧公園にて

議決内容

桜丘小学校改築工事 契約などを可決

—第2回定例会開催—

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から14の案件が提出され、すべて原案どおり可決しました。その外、農業委員の推薦も行いました。

●条例の改正 5件 (全員賛成)

○地区会館条例

弦巻区民集会所(弦巻5丁目1-18)を新設する。

○水防・応急措置業務従事者の損害補償条例
 政令の改正に伴い、損害補償額を引き上げたことなど。

○環7沿道地区計画の区域内の建築物制限条例
 法律の改正に伴い、規定を整備した。

○地区計画区域内の建築物制限条例
 上馬2丁目地区外4地区の地区計画の規定を整備した。

○身近な広場条例
 弦巻区民広場(弦巻5丁目1-18)を新設する。

●工事請負契約の締結 3件 (全員賛成)

○桜丘小学校改築工事

工事名	契約金額
建築	一億八千三百七十五万円
電気設備	三億五〇七〇万円
給排水衛生設備	一億六八五万円

工事概要―鉄筋コンクリート(二部)

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や
 時候のあいさつ状などは禁止されています。

鉄骨)造地上4階建(普通教室21、ワークスペース6、プールなど)
 ●区域外道路の認定の承諾 (全員賛成) 1件

所在地	地
成城4丁目18先	延長 (m) 二・〇一

管理及び費用負担 調布市


●人権擁護委員候補者の推薦 (全員賛成) 1件
 次の候補者を法務大臣あてに推薦することとした。

- 志賀 剛 (中町4丁目4-15) 弁護士 再任
- 湯田 典子 (粕谷3丁目12-16) 無職 再任
- 秋山 昭八 (代田4丁目3-12) 弁護士 再任
- 瀬戸口 敦子 (野沢2丁目7-1) 弁護士 再任
- 相川 睦子 (赤堤4丁目32-2) 医師 再任
- 木村 雄春 (上野毛2丁目11-11) 資産管理 再任
- 飛田 友子 (砧3丁目6-6) 無職 新任
- 粕谷 眞敏 (中町3丁目13-16) 書道塾経営 新任
- 児玉 勇二 (宮坂3丁目33-13) 弁護士 新任

4ページへ続く

代表質問

自由民主党
都区制度改革を視野に
行財政改善に取り組む



二子玉川再開発予定地区

質問 厳しい財政状況が続く中、21世紀を見据え、時代の変革を的確にとらえた行政運営が求められている。(ア)行財政改善の推進に力を注ぎ、(イ)実施計画は、社会情勢の変化に対応したものに直直せ。(ウ)区民や他区と一体となり、都区制度改革の実現に取り組む。

区長 政策経営室長 (ア)新たな時代の基礎づくりをまい進していく。(イ)「調整プラン」の策定を検討している。(ウ)不転換の決意で臨む。

質問 ①二子玉川地区のまちづくりでは、再開事業が重要な役割を担っている。強力に推進せよ。②施設の建設や維持管理のコスト削減に具体的に取

公明
区民サービスを向上する
行財政改革を断行せよ



元気に遊ぶ子どもたち

質問 財政状況が厳しい中、区民要望に的確に応えるには、行財政改善の着実な実行が重要だ。①効率的な財政運営に向け、(ア)長期的視野に立った財源対策を講じよ。(イ)多額の経費を要する文生センターの生活工房の事業は見直せ。(ウ)特殊勤務手当は、(a)条例化せよ。(b)職務に見合った支給方法に改めよ。②公共サービスを充実するため、(ア)住民票の自動交付機などを導入せよ。(イ)区の駐車場を、閉庁日に一般開放せよ。

区長 助役 生活文化部長ほか ①(ア)健全財政の確立を図る。(イ)収入の確保と運営の合理化に努める。(ウ)速やかに条例に定める。(ウ)早急に改善する。②

質問 厳しい財政状況が続く中、21世紀を見据え、時代の変革を的確にとらえた行政運営が求められている。(ア)行財政改善の推進に力を注ぎ、(イ)実施計画は、社会情勢の変化に対応したものに直直せ。(ウ)区民や他区と一体となり、都区制度改革の実現に取り組む。

区長 政策経営室長 (ア)新たな時代の基礎づくりをまい進していく。(イ)「調整プラン」の策定を検討している。(ウ)不転換の決意で臨む。

質問 ①二子玉川地区のまちづくりでは、再開事業が重要な役割を担っている。強力に推進せよ。②施設の建設や維持管理のコスト削減に具体的に取

質問 ①地域福祉には、身近な場所での保健福祉サービスの提供が不可欠だ。(ア)地区単位での提供体制を整えよ。(イ)地区民との連携の強化に向けた拠点も設けよ。②3つのゼロの達成に力を注ぎ、(イ)地区活動にふさわしい拠点づくりを努める。③引き続き取り組んでいく。

区長 助役 (ア)取り組んでいく。(イ)区民との連携の強化に向けた拠点も設けよ。②3つのゼロの達成に力を注ぎ、(イ)地区活動にふさわしい拠点づくりを努める。③引き続き取り組んでいく。

日本共産党
くらし、教育を守る
区政を貫け



総合運動場温水プール

質問 ①私学への補助削減、シルバーパスの見直しなどで、赤字のツケを都民に押し付ける都政を区長はどう考えるか。②2000年までの国保料値上げの枠組みを決めた「都区検討会」の最終報告を見直せ。区長会へ対応せよ。

区長 ①区の立場を明確に主張したい。②国に要望し、都とも協議していく。

質問 介護保険法案は、施設などが不足している現状では、十分な介護も望めず、国民の負担を増加させるだけだ。財源措置や施設整備などを国に求めよ。

助役 サービス水準の低下を招かぬよう、国の負担を強く要望している。

質問 精神障害者の社会復帰を支援す

新風21
子どもが健やかに育つ
社会の実現に全力を注げ



上町児童館

質問 子どもの人権を尊重し、地域社会全体で子どもを育てる仕組みづくりが急務だ。①「すくすく育てたがやプラン」の策定では、(ア)子どもの声を十分取り入れよ。(イ)全庁挙げて取り組み。②児童虐待問題など、子どもに関する、(ア)総合相談窓口を設けよ。(イ)オンブズマン制度の創設を強く望む。

区長 保健福祉部長 ①(ア)多様な機会を設けて意見の把握に努める。(イ)庁内の横断的組織で検討する。②(ア)具体的な検討を進めていく。

質問 区民と協働した保健福祉の地区展開が重要だ。(ア)出張所が中心的役割を果たせるよう機能を拡充せよ。(イ)町

質問 ①私学への補助削減、シルバーパスの見直しなどで、赤字のツケを都民に押し付ける都政を区長はどう考えるか。②2000年までの国保料値上げの枠組みを決めた「都区検討会」の最終報告を見直せ。区長会へ対応せよ。

区長 ①区の立場を明確に主張したい。②国に要望し、都とも協議していく。

質問 介護保険法案は、施設などが不足している現状では、十分な介護も望めず、国民の負担を増加させるだけだ。財源措置や施設整備などを国に求めよ。

助役 サービス水準の低下を招かぬよう、国の負担を強く要望している。

質問 精神障害者の社会復帰を支援す

質問 子どもの人権を尊重し、地域社会全体で子どもを育てる仕組みづくりが急務だ。①「すくすく育てたがやプラン」の策定では、(ア)子どもの声を十分取り入れよ。(イ)全庁挙げて取り組み。②児童虐待問題など、子どもに関する、(ア)総合相談窓口を設けよ。(イ)オンブズマン制度の創設を強く望む。

区長 保健福祉部長 ①(ア)多様な機会を設けて意見の把握に努める。(イ)庁内の横断的組織で検討する。②(ア)具体的な検討を進めていく。

質問 区民と協働した保健福祉の地区展開が重要だ。(ア)出張所が中心的役割を果たせるよう機能を拡充せよ。(イ)町

生活者ネットワーク
だれにもやさしい
地域福祉社会の実現を



赤ちゃんとお母さん

質問 (ア)都区制度改革の真の実現には、都から移管される事務事業に見合う財源も移譲されなければならない。12年の実施に向け、確実に移譲されるよう、都と十分協議せよ。(イ)繰り延べられていく都区財政調整交付金の未払い分は、23区一丸となって都に強く求めよ。

区長 助役 (ア)財源が保障されるよう、積極的に取り組んでいく。(イ)改善に向け、精力的に協議していく。

質問 出生率の低下などの少子化問題を解決するには、安心して子どもを生み育てられる環境づくりが欠かせない。(ア)子育ての悩みを地域で気軽に相談で

社会民主党
区民との連携を強化した
区政運営に全力を注げ



東深沢中学校

質問 時代の変革に柔軟に対応できる組織づくりが重要だ。(ア)保健福祉の推進や政策立案の中心となる組織を拡充せよ。(イ)都区制度改革に備えた執行体制の整備にも万全を期せよ。(ウ)区民要望が確実に施策に反映できるよう、広聴機能の強化を図れ。

区長 (ア)本庁組織のスリム化と総合支所の機能の充実を図る。

質問 ①多様な保健福祉ニーズに応えるには、区民や事業者との真のパートナーシップの構築が不可欠だ。(ア)ケアマネージメントシステムを充実するた

質問 (ア)都区制度改革の真の実現には、都から移管される事務事業に見合う財源も移譲されなければならない。12年の実施に向け、確実に移譲されるよう、都と十分協議せよ。(イ)繰り延べられていく都区財政調整交付金の未払い分は、23区一丸となって都に強く求めよ。

区長 助役 (ア)財源が保障されるよう、積極的に取り組んでいく。(イ)改善に向け、精力的に協議していく。

質問 出生率の低下などの少子化問題を解決するには、安心して子どもを生み育てられる環境づくりが欠かせない。(ア)子育ての悩みを地域で気軽に相談で

質問 子どもの人権を尊重し、地域社会全体で子どもを育てる仕組みづくりが急務だ。①「すくすく育てたがやプラン」の策定では、(ア)子どもの声を十分取り入れよ。(イ)全庁挙げて取り組み。②児童虐待問題など、子どもに関する、(ア)総合相談窓口を設けよ。(イ)オンブズマン制度の創設を強く望む。

区長 保健福祉部長 ①(ア)多様な機会を設けて意見の把握に努める。(イ)庁内の横断的組織で検討する。②(ア)具体的な検討を進めていく。

質問 区民と協働した保健福祉の地区展開が重要だ。(ア)出張所が中心的役割を果たせるよう機能を拡充せよ。(イ)町

6月9日の本会議で、6人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

きる拠点を整備せよ。(イ)エンゼルプランの策定に向け、アンケート調査の実施など、区民要望を十分に把握せよ。

区長 (ア)子育て不安に悩む区民を支え合う仕組みを作りたい。(イ)多様な手法で区民意見を聞きながら策定していく。

質問 地域保健福祉の推進には、行政では困難なサービスを提供できるNPOとの連携が不可欠だ。(ア)NPOを支援するため、積極的に基金を活用せよ。(イ)都に助成事業の存続を強く求めよ。(ウ)在宅サービスでも、区民も含めて協力体制を整備せよ。

助役 保健福祉部長 (ア)早期に具体化した。①継続を要請していく。(ウ)協働する仕組みを早急に整備したい。

質問 国分寺崖線の大部分は、風致地区に指定されている。しかし、都の建ぺい率の安易な緩和により、緑が失われている。緑を守るためにも、風致地区に関する権限の移管を都に求めよ。

助役 身近な問題は区で処理できるよう、働きかけていく。

一般質問

6月10日の本会議で、13人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



監査機能の強化について (企画総務・文教領域) ほか

新風21 監査機能の強化には、監査委員の独立性や専門性の確保が必要だ。

区長 自治法の趣旨に基づき人選する。行政の外部から人材の登用を進めよう。

共産 都は、財政改革の中でシルバーストと中小企業融資制度の根本的な見直しを行うおとして。区民の生活を守るため、存続を強く要請せよ。

助役 区の立場を積極的に主張したい。削減を検討している。財政状況が危機的な当区も、補助金行政を根本的に改革すべきだ。(ア)多くの補助金を受けながら事業目的を達成できないトラスト協会は必要か。(イ)社会福祉協議会への補助金増額算定の根拠は。(ウ)コミュニティ振興交流財団への補助金は削減が必要だ。(エ)多額の補助金を出す再開発事業の手法を改めよ。(オ)住宅施策補助では、かえって区民に不平等が生じているのではないか。(カ)障害者団体への補助に関する効果査定はどうしているか。

助役 環境部長ほか (ア)多様な事業展開に努める。(イ)事業の新設や拡大などによるものだ。(ウ)一層効率化したい。(エ)事業主にも負担をお願いしている。(オ)他の施策との相乗効果も考えている。(カ)実績などを勘案して決定している。

自民 国際化が進む中、青少年が自分の国を誇り、外国の人と対等に接していきけるような教育を行うことが必要だ。①現在使用している中学校社会科教科書の歴史分野の記述には、問題がある。②歴史教育は、(ア)祖先への感謝の気持ちなどを育めるようなものとせよ。(イ)教師の個人的見解にとらわれた教育が行われないうよう指導せよ。③平和資料展の展示内容の選択にあたっては、慎重を期せよ。**教育長** 教育総務部長 (ア)使用されているすべての教科書は文部省の検定を経ている。②(ア)中立・公正な立場で歴史教育を推進するよう働きかけていく。(イ)事実は事実として認識できる力を育成するよう指導を進めていく。③身近な区民のくらしから平和を学ぶ、という視点に立って充実を図りたい。

新風21 空き教室の活用を推進するため、(ア)地域への開放では、利用方法の制約を少なくするなど、柔軟に対応せよ。(イ)ミニデイホームなどに転用せよ。**教育総務部長** (ア)関係部署と協議していく。(イ)検討していきたい。

共産 学校の改革に際し、床材の材質が問題になっている。衛生面や清掃の簡便さを考慮し、適切な材質を選べ。**教育総務部長** 保護者や教職員と相談していきたい。

新風21 中学校給食には、1食千円も費用がかかる。経費削減に向け、民間への委託など、運営方法を改めよ。**教育長** 学校教育部長 多数の問題もあるが、改善を目指して努力したい。

自民 大型店やデイスカウントストアの急増により、区内中小商店が衰退の危機に立たされている。街の活気を維持するためにも、積極的に支援せよ。**区長** 産業振興部長 多様な手法を活用しながら支援を進めていきたい。

公明 「まちをきれいにする条例」の制定にあたっては、(ア)罰則規定を設けよ。(イ)区民への意識啓発事業も行え。**環境部長** (ア)区民と連携して進めたい。

共産 ダイオキシンの防止対策が



商店街の振興について (区民生活領域) ほか

急務だ。(ア)区内の清掃工場と周辺住民への影響などについて、実態を把握せよ。(イ)発生の原因となるゴミの焼却を減らすため、ゴミの減量に取り組み。**環境部長** (ア)都に働きかけるとともに、対策の充実を図る。(イ)率先して取り組んでいく。

生活系 猛毒のダイオキシンによる環境汚染を防ぐには、ごみ処理のあり方を根本的に見直すことが不可欠だ。発生源の一つである世田谷清掃工場を、リサイクル処理の機能を持った工場に建て替えるよう、早急に都に求めよ。**助役** 建て替えを強く要請していく。

公明 魅力ある文学館づくりに努めよ。**区長** 生活文化部長 努力したい。

生活系 停滞している古紙のリサイクルを進めるには、回収だけでなく、再生・利用のシステムを抜本的に見直しなければならぬ。(ア)世田谷ロールなどの販売店を拡充するなど、消費拡大に努めよ。(イ)新たな再生紙商品を開発せよ。(ウ)古紙100%の再生紙を区は率先して利用せよ。(エ)分別・処理施設の確保など、新たな回収ルートを確認せよ。**環境部長** (ア)販路拡大を検討している。(イ)積極的に進める。(ウ)努力目標とした。(エ)リサイクルのあり方を検討する。

改革派 生活協同組合は、(ア)個人商店を圧迫していないか。(イ)法律で生協の政治活動は禁止されているが、生活クラブ生協は選挙を戦っている。違反だ。**産業振興部長** (ア)影響がないよう国や都が指導している。

子育て支援について
公明 多様な幼児教育・保育ニーズに的確にこたえるため、(ア)一時保育事業の拡大や、商店街の空き店舗を利用した保育に取り組み。(イ)私立幼稚園の預かり保育事業などへの支援を強化せよ。(ウ)下馬幼稚園は、今後、保育園待機児の受け入れ施設として活用を図れ。**教育長** 保健福祉部長ほか (ア)待機児の解消に努める。(イ)制度の充実を図る。(ウ)子育て支援施設として利用したい。

自民 保健福祉サービスが必要な人に、



子育て支援について (福祉保健領域) ほか

必要なサービスを提供できるように、施策を一層推進するとともに、組織を整備することが急務だ。(ア)保健福祉センターの機能の充実を努めよ。(イ)専門的機能が強化された保健所は、積極的に事業を展開せよ。(ウ)高齢対策部と障害福祉推進室を早期に再編せよ。

助役 世田谷保健所長 (ア)区民に身近で信頼される組織を目指す。(イ)質の高いサービス提供に努める。(ウ)地域ですべて対処できるように、組織を整備する。**公明** 不妊に悩む区民への支援が必要だ。(ア)体外受精への保険適用など経済的な助成策を講じよ。(イ)保健所で情報提供を行うなど相談体制を整備せよ。

世田谷保健所長 (ア)国の動向を見守る。(イ)カウンセリング技術を習得したい。

自民 かかりつけ医制度の構築や、高齢者の在宅生活への支援など、地域医療が抱える課題は山積している。保健福祉との連携も含め、世田谷の医療のあり方を検討する委員会を設置せよ。

区長 関係機関の協力を得ながら、検討を開始したいと考えている。

共産 子どものアレルギーで悩む親が多い。講習会などの施策を充実せよ。**世田谷保健所長** 相談事業を拡充する。

公明 子どもを安心して生み育てられるよう、子育て支援事業を拡充せよ。

区長 世田谷らしい計画を策定したい。

自民 建設予定の北沢特養ホームでは、(ア)地域住民と交流し、協力し合える事業を展開せよ。(イ)施設整備に合わせ、周辺地域の福祉のまちづくりを進めよ。**高齢対策部長** (ア)地域と協力して進めていく。

公明 (ア)保健福祉センターが入っていない北沢総合支所に、総合相談窓口を設けよ。(イ)北沢特養ホームに、近隣住民が気軽に利用できる場を整備せよ。**北沢総合支所長** (ア)区民の不便解消に努める。(イ)住民と十分話し合う。

共産 地域福祉関連事業への助成制度の存続を、都に強く要請せよ。

区長 保健福祉部長 意見を述べよ。

公明 動物保護の精神を育むため、(ア)ペット条例の制定を急げ。(イ)公園に動物用トイレを設置するなどの配慮をせよ。(ウ)ペットと住める住宅も建設せよ。

区長 助役 建設部長ほか (ア)体制を

整備し検討を進める。(イ)住民と共に考えていく。(ウ)研究していきたい。

共産 高齢者福祉の充実に向け、(ア)常勤ヘルパーを増やせ。(イ)特養ホーム待機者解消への抜本的な対策を講じよ。(ウ)デイホームの未整備地区を解消せよ。

高齢対策部長 (ア)必要数を確保したい。(イ)現計画の実現に努める。(ウ)民間法人を活用するなど、待機者の解消を図る。

住民主体のまちづくり
住民主体のまちづくり
共産 二子玉川再開発事業は、反対する地元の声が無視し、大企業本位で進められており、問題が多い。情報を公開するとともに、住民の意見を十分聞き、住民主体の街づくりに改めよ。

区長 助役 都市開発部長 周辺住民の理解を得て、進めていく。

自民 上馬・野沢地区のまちづくりを推進するため、(ア)住都公園が進んでいる明治医科大学跡地の再開発に、区も積極的に関与せよ。(イ)住民の参加を得ながら、防災街づくりなどに力を注げ。

助役 住宅政策部長 (ア)住民との協働による街づくりを進めていく。

新風21 エイトライナーは、都全体の交通の利便性を向上させるため、メトロロゼンと一体となって計画を進めよ。

区長 環状鉄道の実現を目指していく。

無党派 土地開発公社は、緑保全の名目で弦巻や瀬田・小坂邸の土地取得交渉を不明瞭な形で行っており、問題だ。(ア)公社の予算の詳細を明示せよ。(イ)役目が終わった公社は解散せよ。

都市整備部長 (ア)個別の価格は個人の取引部分であり、公表できない。(イ)財政が厳しい中、重要性は増す一方だ。

自民 (ア)玉川地域は区内でも交通事故が多い。玉川野毛町公園の西側道路に歩道を整備せよ。(イ)多摩川遊園にトイレを増設せよ。(ウ)上野毛駅にトイレを設置するよう、鉄道事業者に強く要請していきたい。

玉川総合支所長 (ア)今後、取り組む。(イ)河川の占用許可について国と引き続き協議する。(ウ)事業者と話を続ける。

無党派 弦巻の土地の、(ア)不良債権の

圧縮などに現国土政務次官が介入している。職権の乱用と考えるが、区長はどう思うか。(イ)取得計画は撤回せよ。

区長 助役 (ア)民間の問題であり介入できない。(イ)区の方針は変わらない。

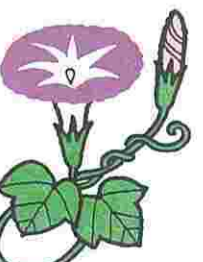
改革派 (ア)岩崎郵便事件の最大のポイントは、現国土政務次官らが金融機関とは8億円余り話をつけ、区には料亭で接待などをして13億円という回答を引き出し儲けようとしたことだが、区には反省がない。どう責任を取るのか。(イ)現国土政務次官は、差押えをしたセントラル抵当証券に押し掛け大声を出したというが、それは区が、抵当権などの抹消を要求したからではないか。**都市整備部長** (ア)土地の購入を誓約したことはない。(イ)民間の問題については、区は介入できない。

自民 ①地域の街づくりを住民と行政が一体となって推進できる体制を整備するため、(ア)総合支所に権限をさらに委譲せよ。(イ)街づくり事業の総合支所への移管は、職員の理解と参加も得て進めよ。②建築関連情報が迅速に利用できるよう、電算システムを構築せよ。**助役** 都市整備部長ほか (ア)権限の拡充を検討している。(イ)移管案を示し話し合っている。②早期実現に努める。

無党派 小田急沿線の街づくり協議会では、住民主体で活動すべきところを、区が介入し、操縦している。やめよ。**世田谷総合支所長** 協議会の意向で活動していると認識している。

会派名 自民 自由民主党区議団
公明 公明区議団 共産 日本共産党区議団 新風21 新風21生活者ネットワーク区議団
社民 社会民主党区議団 改革派 長期オール与党談合区政を改革する派 行革110番 世田谷行革110番 改革 無党派 無党派市民

※本紙では、原則として質問の文中に個人名を掲載しないよう編集しています。



次回の区議会定例会では決算を審査します。会期は、9月下旬から10月下旬の予定です。

区長の区議会招集

あいさつ(要旨)

効率的な行政運営に努め
区民福祉の向上に全力

地域のみなさんの協力により、火災などの二次災害を未然に防いだイランの大地震での教訓を生かし、区民防災活動への支援協力を一層強めるなど、地域の防災力の向上に全力を尽くします。また、防災まちづくりの基本方針の策定や狭い道路の拡幅など、防災機能の強化にも積極的に取り組めます。さらに、災害時の情報連絡体制を整備するため、キャロットタワーに24時間稼働の高所監視カメラを設置するとともに、本庁と総合支所とのデジタル多重無線のネットワークを構築します。

行政改善では、事務事業の改善や財政対策など、課題別の検討をさらに進めます。特に、公共施設の建築経費の削減に取り組むなど、全庁挙げて行政改善を実行していきます。三茶パティオ整備事業が全日本建設技術協会の全建賞を、また、区環境行動指針の率先行動計画が第1回環境アクションプラン大賞の環境庁長官賞を受賞しました。今後もより良いまちづくりに努めていきます。産業振興ビジョンの策定に向け、早急に検討を始めます。

地域保健福祉を充実するため、新世田谷保健所や地域ごとの保健福祉センターを開設しました。今後も保健福祉の一体的なサービスの提供に努めるとともに、区民の皆様とのパートナーシップによる保健福祉を展開するため、改革を推進します。子どもたちの健やかな育成に向け、総合的なプランを策定します。また、多様化する保育ニーズに応えるため、区立保育園の大規模改修や、保育室や私立園への支援強化に努めるとともに、私立幼稚園の協力を得て、保育事業を拡充していきます。

区の財政は依然厳しい状況ですが、新たな住民ニーズにも応えるため、より効率的な財政運営に努めていきます。

議決内容の続き

名誉区民選定の同意

3件

賛成多数 賛成＝自公共新風、生活ネット、社改革派、改革、無党派、反対＝行革

区政の進展に多大な功績があった区の方々を、名誉区民として選定することに同意した。

監査委員選定の同意

1件

賛成多数 賛成＝自公共新風、生活ネット、社改革派、改革、無党派、反対＝行革

嘉門 安雄 (美術評論家 83歳)

坪内 嘉雄 (会社役員 76歳)

賛成多数 賛成＝自公共新風、生活ネット、社改革派、改革、無党派、反対＝行革

峯元 啓光 (57歳 (新任))

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。

審議が終わったもの

(全員賛成)

取り下げを承認したもの 3件

精神障害者に対する世田谷区心身障害者福祉手当の受給に関する請願

(仮称)ベルシャトワ等々力マンション建設に関する陳情

(仮称)エクレール自由ヶ丘の建築に反対する陳情(奥沢6丁目33番)

新たに出されたもの

企画総務委員会で審査するもの 3件

あらゆる形態の核実験反対、アメリカの「未臨界核実験」計画中止の意見書採択を求める陳情

私学助成の拡充を求める意見書採択に関する請願

郵政事業・民営化に反対する陳情

区民生活委員会で審査するもの 1件

出版物再販制の廃止に反対する請願

福祉保健委員会で審査するもの 4件

東京都の地域福祉振興事業の助成制度存続に関する請願

精神障害者に対する福祉施策充実に関する請願

玉堤・野毛地区に保育園新設を求める陳情

烏山児童館の中学校敷地内への移転に反対する請願

都市整備委員会で審査するもの 2件

野毛3丁目において多摩堤通りに接続する区道の接続方法の改善を要望する陳情

深沢3丁目日本航空社跡地の位置指定道路存続を求める陳情

文教委員会で審査するもの 2件

スポーツ振興投票実施法案(サッカーくじ法案)の国会での廃案と国のスポーツ振興基本計画の策定を求める意見書に関する陳情

世田谷区立学校給食において生産過程が確認できる食品選定と使用についての請願

正副委員長の互選結果の報告

懲罰特別委員会委員長 平山 八郎委員(自民)

懲罰特別委員会副委員長 和田 勉委員(公明)

※議員から5件の懲罰動議が提出され、これを審査するため特別委員会を設置しました。それに伴い、正副委員長を右記のとおり互選しました。なお、すべての動議は継続審査となりました。



この頃 一あの頃 22 やがたせとさるる



「昔々、日照りが続いたある年、田畑が乾いて作物は枯れ、村人は大変困っていました。村の祖師堂を守っていたお坊さんは村を救うため、大きな釣鐘を抱えて池に身を沈め、大雨をもたらしました。」

それ以来、その池は「つりがね池」と呼ばれるようになり、どんな日照りのときでも、涸れたことがない。そんな伝説が伝えられているつりがね池(祖師谷5丁目)をご紹介します。写真は昭和25年に撮影されたものです。



現在の様子

雑木林に覆われていた頃は、50m×20mほどの大きさもあったようですが、水田の多かった祖師谷地区の農業用水として利用されていました。しかし、周辺の雑木林や畑が宅地に変わるにつれ、湧水量は減り、池は次第に小さくなっていきました。その後、荒れるがままになっていたこの池は、昭和49年に区が周囲を整備し、現在の「つりがね池公園」に生まれ変わりました。現在は、住宅密集地の中の、子どもたちの貴重な自然とのふれあいの場となっています。

議員の辞職と

会派構成の変更

田代博嗣議員(自民)、中嶋義雄議員(公明)、田沼繁夫議員(共産)が、6月26日付で区議会議員を辞職しました。この結果、区議会の会派構成は次のとおりとなりました。

自由民主党区議団	21人
公明区議団	10人
日本共産党区議団	5人
新風	21人
生活者ネットワーク区議団	4人
社会民主党区議団	3人
長期オール与党議合区政を改革する派	1人
世田谷行革	110番
改	1人
無党派市民	1人
合計	52人

編集後記

今回の定例会では、保健福祉施策や環境問題、少子化対策など、緊急性のある様々な課題について活発に議論を交わしました。だれもが暮らしやすい世田谷を築くために、今後も全力を尽くします。

目の不自由な方のために、区議会だよりのテーパー版を発行しております。お知り合いですら、ご希望の方がいらしたら、ご連絡ください。本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せください。TEL (五四三) 一一一代表 FAX (五四三) 三〇三〇

本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知りになりたい方は、会議録(8月下旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、区民センターに備えてあります。

